

明治薬科大学附属薬局

明治薬科大学附属薬局は、2014（平成25）年2月、日常生活における地域の方々の健康維持増進を目的に、地域医療の一端を担う健康管理拠点として東久留米市に開設致しました。附属薬局は、地域住民の健康管理を定期的に行うための健康管理検査室、輸液を調整するための無菌製剤室、抗がん剤の調整を行うハザード室を設けており、3階には各種勉強会やセミナーを開催できるサテライトキャンパスを完備しています。薬学生の早期体験学習、薬局実務実習等、教育研修施設として将来の医療を担う質の高い薬剤師の養成を行います。

■施設の概要

延床面積

1階 附属薬局	193.94㎡
3階 サテライトキャンパス	127.71㎡
合計	321.65㎡

